



講座修了生 10 名がこども食堂を設立・始動！

～徹底した実践型の講座・伴走支援で地域にこども食堂が2か所誕生～

生駒市主催の「きっとできる こども食堂づくり実践講座(令和7年度新規事業)」修了生10名によるこども食堂「はばたきみなくる食堂」が、5月に初開催します。

本講座は、こども食堂の意義や運営方法を学ぶ座学と、実際にこどもに料理を振る舞う実習を組み合わせた全5回の講座に加えて、こども食堂の立ち上げと、活動の継続を目的とした伴走支援で構成されています。初対面の市民同士が、講座を通してチームを結成し、地域活動につなげるという新しい試みで、講座初回から約半年の時間を経て、初開催に至りました。今後、定期的な開催を予定しています。



12月20日に撮影した受講生記念写真

■ 「はばたきみなくる食堂」初回開催日の概要

講座をきっかけに知り合った40～60代の講座修了生10名が運営するこども食堂です。あらゆる世代が集まれる居場所とカレーを提供します。

- 1 日 時 5月9日(土) 11:00～12:00(ラストオーダー11:40)
- 2 場 所 北コミュニティセンターISTA はばたき 2階調理室(生駒市上町1543番地)
- 3 定 員 40名(先着順)
- 4 費 用 未就学児無料、小学生200円、中学生以上400円
- 5 申込み 団体作成の予約フォームから(食材を無駄にしないために要申込)

■ 講座実施の背景と効果

- ・市の調査ではこどもの38%が「家や学校以外で好きな場所、居心地のいい場所がない」と回答。安心して過ごせる場所や、多様な大人とゆるやかにつながる場所の不足が課題となっていることから、地域でこども食堂を運営できる人を増やし、その解決を目指して実施しました。
- ・講座の募集には定員(12名)を大幅に超える44名からの申込みがあり、「以前から興味があった」という応募動機からも、地域の担い手の掘り起こしに貢献しました。
- ・「はばたきみなくる食堂」に加え、修了生1名が代表として活動する「あつまる場ぼィひとむすび」(西松ヶ丘)が令和8年3月に開設。本講座によって、2か所のこども食堂が新たに立ち上がり、こどもの居場所の拡充につながりました。

※取材をご希望される場合は、5月1日(金)までに下記お問合せ先にご連絡ください。

この件に関する報道関係からのお問合せ

生駒市子育て健康部こども政策課(課長 古田) ☎0743-73-5582